

たぬきの里

長沢中学校区(長沢中・長沢小・南百合丘小)地域教育会議だより
●発行は平成6年度、「たぬきの里」創刊は平成10年度です●

平成30年度・第10号[まとめ号] NO.170

2019年(平成31年) 2月18日発行
長沢中学校区地域教育会議・議長 菅守重次郎
編集:たぬき広報委員会
印刷:校内自主印刷
事務局:南百合丘小学校 ☎966-6376

3校合同 大人の懇談会

◀調査研究委員会▶
共催:社会福祉協議会
9月11日(土)
10:00~12:00
南百合丘小/体育館

子どもたちを守りたい

(親としてすべきことは...)

SNSの発達により、多くの情報が得られるようになった今、どのように情報整理して対処したらよいのでしょうか。警察署スクールサポーターに聞いてみました。

●参加者.....177人
長沢小 (校外委・P・教員) 52人
南百合丘小(校外委・P・教員) 78人
長沢中 (校外委・P・教員) 44人
地域・住民委員 3人

■警察署からの情報配信 麻生警察署スクールサポーター/黒野 邦子 氏

被害に遭ったら、すぐ通報してください。被害に遭った本人から話を聞かないと警察は動きません。情報も流せません。通報しないで再犯してしまう可能性もあります。緊急の場合は警察から小・中学校にメール配信します。情報内容は犯人が捕まったかどうかではありません。情報発信することで、子どもに注意を促してほしいです。子ども自身に防犯意識をもってもらうことが大事です。身の回りで行っていることを知り、どう対処すればいいのかわからず、自分で考えさせてほしいです。SNSは便利ですが、間違った情報がすぐ拡散します。しかし間違った情報の訂正は広がりません。冷静な判断力が必要です。

情報は早く知りたい、詳しく知りたい

いくら情報があふれていても情報だけで守れる安全などありません。自分で考えて行動し、判断する...。そして親として子どもにその力をつけさせる。そのためにまず私たち大人が対話して、子どもたちに活きた情報を届けられるよう努力すべきと考えます。

たぬきの目的

顔の見える地域づくり

- 3校のつながりをつくる。
- 地域とのつながりをつくる。
- 子どもたちの地域活動への参加の場をつくる。
- 子どもたちの自己発表の場をつくる。
- 子どもと大人と関わる体験の場をつくる。

地域が子どもたちにとって「大きな家」であってほしい。

たぬきのボランティア行動隊 南三陸町との交流

●10/20(金)夜~28(日)

H23年3月、たぬフェスに参加していた長沢中卒業生が「何かできることはありませんか」と連絡くれたことが始まりです。

H23年、震災の復興作業から続けている活動です。最初に動き出したのは南百合丘小の「おやじの会」の募金活動でした。震災の1週間後から新百合ヶ丘駅前前で募金の呼び掛けを行い、延べ5回の募金活動には長沢中卒業生も加わっていました。7月には釜石市、9・10月には石巻市にたぬきメンバー有志で復興作業に向かいました。できることはないか...。皆同じ思いで動いていました。H24年、復興作業に向かった先で偶然にも他のたぬきメンバーに会ってから作業範囲が広がりました。そして南三陸町の住民の皆さんたちとの交流が始まり、28年度は交流を記念して桜植樹も行いました。その後、植樹した桜の手入れ作業・公園整備に向かっています。「たぬきさんが来てくれる」と待っていてくれる南三陸町との交流は今後も続いていきます。

地域の行事

どんど焼き(東百合丘町会)

- 1月13日(日) 14:00~
- 田園調布学園大学第二グラウンド

今年から復活しました。

たぬきの里

◀広報委員会▶

30年度10号発行

- ① 総会報告
- ② 子だぬき募集
- ③ 3校合同大人の懇談会お知らせ
- ④ たぬフェス大人スタッフ募集
- ⑤ ゲーム景品募集
- ⑥ 3校合同大人の懇談会報告
- ⑦ たぬフェスお知らせ
- ⑧ ボランティア行動隊募集
- ⑨ たぬフェス報告
- ⑩ 1年のまとめ

★町会・自治会長さま

1年間、地域回覧のご協力ありがとうございました。また、たぬフェス時の機材の借用では大変お世話になりました。

平成最後のたぬきフェスティバル

「たぬきフェスティバル」は子だぬき募集から始まります。子だぬき会議を重ねることで3校のつながりを持ち、大人たちとかわりながら11月3日の本番に望んでいます。頑張っている時、困っている時、子どもたちのそばに居るのが大人と考えたら11/3の目的が分かりやすいでしょうか。3校の子どもたち・大人・地域が集まること、一緒に行動することが大切だと考えています。

子だぬき会議

- 6/1 子だぬきスタッフ募集
- 6/24 子だぬき会議【1】
- 7/13 中学生会議【1】
- 8/5 子だぬき会議【2】
- 9/9 子だぬき会議【3】
- 10/8 子だぬき会議【4】
- 11/18 子だぬき反省会

たぬきフェスティバル Vol.18

◀活動推進委員会▶
11月3日(土・祝)
10:00~15:00
長沢中学校 校庭・体育館

- 父母スタッフ.....92人
- 教職員スタッフ.....73人
- たぬき(地域)スタッフ.....90人
- 子だぬき(小学生)スタッフ.....52人
- 部活中学生スタッフ.....153人
- ステージ出演者.....235人

もえる元気100倍!平成最後の たぬきフェスティバル

なのはな屋(焼きそば)	長沢小/教職員・父母	+子だぬき
なのっち屋(たぬきのおなか)	長沢小/父母	+子だぬき
ボンボコ屋(チョコバナナ)	南百合丘小/教職員・父母	+子だぬき
半たま屋(たぬきうどん・たこ焼き)	南百合丘小/おやじの会	+子だぬき
おおとり屋(飲み物・おにぎり)	長沢中/教職員・父母	+子だぬき
たぬき屋(もち・オリジナル商品・ゲーム)	たぬき委員・地域・有志	+子だぬき
長中生のお店(わたあめ・ポップコーン・雪合戦・ガチャポン・ビー玉めいろ)		+子だぬき

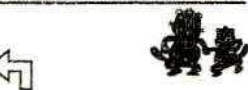
子どもから大人へのメッセージ

まず、おとなが幸せにいてください。
おとなが幸せじゃないのに、子どもだけ幸せにはなれません。おとなが幸せでないと、子どもに虐待とか体罰とかおきます。条例に「子どもは愛情と理解をもって育てられる」とありますが、まず、家庭や学校、地域の中で、おとなが幸せでいてほしいです。子どもはそういう中で、安心して生きることができます。

「川崎市子ども権利条例」H13年4月

- 最初は本当に小学生とできるかなあと思っていたけど、話してみると可愛くて、その辺の中学生よりちゃんとしていてビックリした。
- 生徒中心にやっていたことが良かった、長沢の伝統行事にしてほしい。

(H13年度の中学生の感想)



H13年4月
子ども委員会が発表したメッセージです。この委員会に参加していた長沢中生徒会メンバーと会議を重ねて始まったイベントが「第1回たぬきの音楽祭」です。

